

射水市教育委員会 8月定例会会議録

- I 開会日時 平成29年8月24日(木) 開会 午前10時
閉会 午前11時20分
- II 会議場所 庁舎会議室401
- III 出席委員
長井教育長、眞岸委員、宮原委員、織田委員、野上委員
- IV 会議事件説明員
稲垣事務局長、杉本事務局次長、園木副参事(生涯学習・スポーツ課長)、原学校教育課長、荒治教育センター所長、原田新湊博物館長、杉本中央図書館長、福井給食センター所長、菅原学校教育課長補佐、京角学校教育課副主幹、四日生涯学習・スポーツ課生涯学習係長
- V 傍聴人数 なし
- VI 会議の要旨
- 1 会議録の承認
承認された。
 - 2 事務局報告
 - (1) 射水市議会9月定例会会期日程について
 - (2) 平成29年度9月補正予算について
事務局長が資料1及び資料2に基づき説明した。
 - 3 協議事項
 - (1) 教育に関する事務の点検・評価報告書(平成28年度分)について
学校教育課長が資料3に基づき説明した。
 - (2) 射水市いじめ防止基本方針の改定について
教育センター所長が資料4に基づき説明した。
 - 4 各課等の連絡事項及び報告事項
 - (1) 平成29年度マイサポーター制度の実施状況について
 - (2) 「気がかりポスト」の取組状況について
事務局次長が資料5及び資料6に基づき説明した。
 - (3) 第38回北信越中学校総合競技大会等結果報告
学校教育課副主幹が資料7に基づき説明した。
 - (4) 教育委員会行事予定
学校教育課課長補佐が資料8に基づき説明した。
 - 5 その他
 - (1) 大門総合体育館における屋内相撲練習場の整備について
生涯学習・スポーツ課長が口頭で説明した。
 - (2) 次回教育委員会の開催日時について
9月29日(金) 午前10時から 庁舎会議室401

6 議事

(1) 射水市いじめ防止基本方針の改定について

[委員] スポーツ少年団活動など学校以外活動におけるトラブルが、学校でのいじめにつながるケースもあるのではないかと。

[事務局] 学校以外の活動において把握はしていないが、学校でのいじめの背景にはあると思う。

[委員] スポーツ少年団でも調査するなど関係団体とも連携してほしい。

(2) 平成29年度マイサポーター制度の実施状況について

[委員] マイサポーターに指名される教員が偏ることはないのか。また、教員の多忙化との関係は。

[事務局] 児童生徒が指名するサポーターは相談内容によって指名しており、偏ってはいない。サポートするかたちは様々である。肝心なのは信頼し合える関係づくりであり教員の負担にはなっていない。

[委員] 自己表現できず指名したくてもできない子供もいると思う。そのような子供にはどのように接しているのか。

[事務局] 指名していない子供には面談等を見ながら見えない部分を見るよう努力している。また、意思表示できない子供は、リストアップし全教員で情報を共有するとともに注視している。

[委員] このようなサポート活動はよいことであるが、一方で子供たち自身の問題解決能力を伸ばす妨げとならないか心配である。

[事務局] サポートは子供の発達や状況に応じて対応していくことが必要であり、場合によっては、子供自身の力をつけるため相談は受けるが解決を見守ることもある。しかし、いじめや容姿に関することは直ちに止めさせる必要があり、見極めが大事である。

[委員] 保護者はマイサポーター制度を知っているのか。保護者とサポーターの関係づくりのためにも周知してほしい。

[事務局] 学校だより等で周知している学校もあるが改めて校長会で連絡したい。

[教育長] マイサポーターは子供たちの悩みなどを解決していくためのパートナーであり、アドバイザーでもある、個々の悩みや問題が小さいうちに解消することにより、学校が落ち着き教員も授業に専念できる。

[委員] サポーターである教員をサポートする役割として、校長、教頭の存在は大きい。また、重要なのは子供と教員の信頼関係であり、担任の存在は大きい。

(3) 第38回北信越中学校総合競技大会等結果報告

[委員] 中学校でトップアスリートの育成強化のため取り組んでいることはあるのか。

[事務局] 地域性により競技団体と連携している学校はある。

[委員] 競技によっては専門の指導者がいないためレベルの高い指導を受けられない子供もいると思う。地域を越えて競技団体と連携を図っていくことも重要である。

午前11時20分、議事等が終了したので教育長が閉会を宣した。